

新しい年を迎えて

校長 荒木 一成

各御庭におかれましては、明るく希望にあふれた新年を迎えられたことと存じます。

昨年、日本漢字能力検定協会は2016年「今年の漢字」を「金」に決定しました。リオデジャネイロ五輪の日本人選手の金メダルラッシュなどが理由に挙げられました。

学校（子ども）に限定して考えたら・・・「命」を挙げたいです。昨年は、子どもの命に関わる痛ましい事件が毎日のように報道されていたように思います。二葉小の重点に掲げてある『「いのち」を大切にし、守る』教育活動を一層充実させ、2017年が安心して暮らせる豊かな年でありますようお願い申し上げます。



3学期の始業式で、以下のことを話しました。

○ 逆境はねのけ「どうにかする力」発揮

昨年末（12月4日）の福岡国際マラソンで日本勢トップの3位となった公務員ランナー川内優輝選手の走りに感動を覚えました。川内選手は、3週間前の練習で右ふくらはぎを痛めました。家族の反対を押し切って出場を決断。さらに、2日前のジョギング中に左足首をひねりました。前日は痛み止めを飲む、飲まないでちょっとした騒ぎに。おまけに、レース前夜に必ず行くカレー屋がなくなっていました。これだけのアクシデントをひっくり返す“魂の走り”だったのです。

招待を受けた以上は走るという覚悟、走り始めたら1秒でも早く、一つでも上の順位を狙うという、逆境を「どうにかする力」ではねのけた川内選手の頑張りを紹介し、私たちも「どうにかする力」を発揮していろんなことに挑戦しましょうと、メッセージを送りました。



祝！ 千代武志さんが「新発田市まちづくり善行賞」

1月6日、千代武志さん（宮野食品製造本部長、五十公野在住）が新発田市まちづくり善行賞を受けられました。これまで6年に渡り、降雪・積雪がない毎朝、二葉小学校の周辺道路のゴミ拾い等を自主的に行っている功績が認められたものです。千代さんは、登校してくる子どもたちが、すがすがしい1日を送れるように願って行っています。多くの地域の方々に見守られて、子どもたちは元気に学校生活を送っています。



次代を担う二葉の子どもたちのために、今後ともお力添えをよろしくお願い申し上げます。

4月までの主な予定

日にち	行事等
1/10(火)	3学期始業式
1/11(水)	給食開始, 登校指導
1/12(木)	校内書初め大会 (1, 2限)
1/13(金)	1, 2学年そり遊び (二ノックス)
1/16(月)	書初め展 (~31日)
1/17(火)	学習参観日, 全学年国語テスト(CRT)
1/18(水)	全学年算数テスト(CRT)
1/20(金)	4学年スキー教室
1/23(月)	5年生安兵衛太鼓初披露 (8:15~体育館)
1/25(水)	学校カウンセリング(9:00~11:00) 本丸中学校出前授業 (6年生)
1/27(金)	5, 6学年スキー教室
2/ 1(水)	3学年スキー教室, 4学年PTA行事
2/ 2(木)	豆まき(昼・おやじの会主催)
2/ 3(金)	本丸中入学説明会 (午後)
2/ 8(水)	来年度入学説明会・学校体験 (午後)
2/15(水)	スキー教室予備日
2/17(金)	上学年参観日 (5限), 学年懇談会
2/22(水)	学校カウンセリング(9:00~11:00)
2/24(金)	下学年参観日 (5限), 学年懇談会
3/ 1(水)	6年生を送る会 (5限)
3/ 6(水)	登校指導
3/15(水)	PTA評議員会, 学年会計監査
3/17(金)	給食最終日
3/23(木)	3学期終業式
3/24(金)	卒業証書授与式, 6学年PTA行事
3/27(月)	離任式, 新学級発表
4/ 6(木)	新任式, 1学期始業式
4/ 7(金)	入学式 (午後: 本丸中入学式)
4/10(月)	2年生以上給食開始, 1年生3限後下校
4/21(金)	【予定】PTA総会, 学習参観日, 歓送迎会



書初めは、今年一年の抱負や意気込みを書くことで新しい年が良い年になるようにと願いを込めて行います。また、昔は新しい年に文字を書いて神様の納めることで、文字がきれいに書けるように願った行事でもあります。全校一斉に行い、凛とした雰囲気の中で集中して取り組ませたいと思います。授業参観の折に、全校の作品を御覧いただきたいと思っています。

恒例となっています、おやじの会主催の「豆まき」集会。毎年、豆をまく前に、司会者から豆まきや節分の歴史についてお話していただいています。子どもたちが、ただ豆やおやつを拾うだけでなく、日本の伝統行事を学ぶよい機会としていただいています。



現段階では、あくまでの予定ですが、この日に実施できるよう調整しています。本丸中と別日になるよう配慮します。



1/23(月)8:15~ 5年生安兵衛太鼓初披露

11月、6年生との引継式から毎日練習してきた5年生が、いよいよ観衆の前で発表します。安兵衛太鼓が誕生した年は、6年生が130名以上いたそうですが、34代目は僅か42名です。一人一人の責任の重さを自覚し、緊張する中でもよい演奏ができるよう頑張ります。御都合を付け、ぜひ声援に駆け付けていただきたいと思っています。